



報道発表資料の配付日時 7月21日(水) 17時00分

発表項目 (行事名)	石狩振興局管内エゾシカ・ヒグマ対策連絡協議会の開催結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>標記会議を次のとおり開催しました。</p> <p>1 日 時 令和3年(2021年)7月21日(水) 13:30～15:30</p> <p>2 場 所 北海道庁別館 5階大会議室(札幌市中央区北3条西7丁目)</p> <p>3 議事内容 (1) ヒグマの市街地出没に係る対応について (2) その他</p> <p>4 開催結果 別紙のとおり。</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	同時レク	(場所)

担当 (連絡先)	北海道石狩振興局保健環境部環境生活課長(担当者:課長 山口 拓磨) TEL ダイヤルイン 011-204-5819 内線 34-351		
-------------	---	--	--

石狩振興局管内エゾシカ・ヒグマ対策連絡協議会 議事概要

日時 令和3年7月21日（水）13:30～15:30

場所 石狩振興局 大会議室

議事（1）市街地におけるヒグマ出没に係る対応について

- 6月18日に発生した札幌市東区におけるヒグマ出没事案について
 - ・ 札幌市から、事案に係る一連の対応の流れを説明いただいた。
 - ・ 意見交換を行い、市街地の中心に出没してしまった場合の課題として、次の2点を整理した。
 - 「住民への迅速かつ正確な情報伝達」
 - 「関係機関における迅速な情報共有」

- 現状におけるヒグマ出没時の対応の確認
 - ・ 資料2～資料6に基づき事務局から説明し、確認した。

- 「住民への迅速かつ正確な情報伝達」について
 - ・ 資料8に基づき、石狩市からメール配信サービスの活用事例を紹介いただいた。
 - ・ 意見交換の後、事務局から資料7に基づき、登録制メールやSNSなどの登録した住民への情報伝達手段は速報性が高いこと、また、これまで講じてきた伝達手段と併用して多重化・多様化を図ることが重要であることから、報告いただいた事例などを参考に各市町村において可能なことから取り組んでいただくよう依頼した。
 - ・ その際、住民へ当該サービスへの登録を促す周知が必要である旨を確認した。

- 「関係機関における情報共有の迅速化」について
 - ・ 事務局から資料7に基づき、市町村の境界を超える事案に対しての、現状の情報共有手法（電話による連絡網）を確認した。
 - ・ 緊急時に、刻一刻と変わる情報を、現場に負担を掛けずに、情報を関係機関で共有する仕組みとして、事務局からメーリングリスト形式での情報共有の試行を提案した。
 - ・ メーリングリスト形式で共有する情報の内容は、別途、事務局で案を作成して関係機関に協議することとした。